

#### R4.1.17 知的障害者相談員・親なき後研修会 アンケート報告 感想

- 1 防災専門の方から直接お話が聞けてとても勉強になりました。
- 2 具体的でわかりやすくて良かった。現状の参考になった。  
地域で2年くらい前、地域住民で公民館利用（行政の方も協力）防災食利用で、役割を決めて食事もしました。（仮避難 1泊）
- 3 行動の重要性 準備の大切さ（持出し袋と物品の用意）  
情報を取りに行く（インターネット、携帯ラジオ） 地域の交流の大切さ  
質問1と同
- 4 奈良に住んで40数年「奈良は災害のない所」とゆうゆるみで日頃すごしてきたが、この研修で本当に考えなければと思った。帰宅したらぜひ1人1袋非常持出し袋 マップの確認等やりたいと考えます。  
質問2と同
- 5 具体的にすべきことが良くわかりました。ありがとうございました。
- 6 今日はありがとうございました。障害本人との避難はハードルが高く悩んでおりましたが命を守るため、それ以上のことや、まようことがあるのか、守るんだと元気を頂きました。  
マイナスの考え方を転換する機会になりました。
- 7 平素から自分にとって必要な情報やリスクを知ることが、いかに重要かを改めて認識させられた研修でした。重度の知的障害者を地域で知って貰う工夫や啓発方法も考えたいと思います。
- 8 自分の家が安全だと信じ込んでいたが、予想が甘い事を実感した。自分の家族が避難する事ばかりを考えていたが、周囲に高齢者が多く一緒に避難できる方法も考えなければと感じた。自分の子供のことをよく知っている人達は周囲の高齢者の人達だと言う事を忘れていた。ハザードマップも自分の家の周辺の事しか見ていなかった。指定避難所に行く道もその場所よりも自宅の方が安全だと思っていたので深く考えていなかった。  
質問3と同
- 9 わかりやすいご説明と日頃から準備しないとと思いながら準備不足であることを改めて知りました。備え・準備・行動をもう一度確認、認識しながらこういう事態にあわてないようにしたいと思います。  
質問4と同
- 10 昨日の津波、27年前の1月17日と自然災害と背中合わせの現実です。具体的な備えが良く分かりました。準備不足にも気づけました。早速、取り組まないと、と思っています。知り得た事を、相談員として地域に返していく手だても考えたいです。

- 11 水害に特化したお話しでわかりやすかったです。  
備えを見直すきっかけになると思いました。
- 12 知的障害のある人は環境の変化に対応することが難しいです。非常時に落ち着いて行動することが難しいです。台風の場合は、ある程度予測がつくので、研修でおっしゃっていたように事前の準備をしていくことが大事だと思いました。日頃から避難所まで実際に一緒に歩いてみたり、自治体で行われる避難訓練にも参加しておくことが必要だと思います。福祉避難所も増えてきているようですが、自宅から遠いこともあったり、一般の避難所も迷惑をかけるからと避難をためらう方も多いのではと考えられます。日頃から、安全に安心して避難できる場所を地域全体で考えられるように日頃から地域の方とコミュニケーションをとっておくことが必要だと思いました。
- 質問5と同
- 13 自宅が葛城川から近いのですが、避難所になる小学校、中学校、公共施設等は堤防ぞいにあり、水害時自宅より危険で、いざ避難するとなればどこに避難すれば良いのか悩みます。成人をすぎた子供が重度知的障がいなので慣れた場所でないと中に入れないのも悩みのたねです。親戚の家も土砂災害が起こる場所が多いので、いざ避難するとなったら車中になるのか・・・と考えます。早めに避難しないと渋滞があり得るのは、気をつけないといけませんね。盲点でした。避難する時は、運動靴が良いのは参考になりました。
- 昨年、自治会の人達に子供の障がいの事を話したばかりなので、知ってもらう事は大切だと思いました。
- 質問6と同
- 14 タイムラインに添っての研修会がとても分かりやすかったです。自分ならどうするか、ふりかえることができた。非常持ち出し袋の準備、もう一度ハザードマップの確認 避難する場所は大丈夫か 日頃からの人とのつながりをもう一度 考える機会ができて良かったです。
- 質問7と同
- 15 知的障害者と一緒に避難するという視点でお話ししてもらってわかりやすかったです。日頃の付き合いを意識したいと思います。非常持出し袋を用意しているのですが、時々そこから使ったりするので、もう一度確認します。避難する時に歩いていくルートが本当に安全かもう一度確認します。
- 16 具体的な内容で良かった。

- 17 障害を持った重度の娘（50才）になりますので  
今月まで非常時の時に・・・  
お友達 近隣の方々に理解をして頂きます様 お交会（交流会）をさせて頂きました。  
本日お話を拝聴させて頂き尚一層（自分も高齢の為）勉強を重ねてまいりたいとひしひしと伝わってまいりました。本日はありがとうございました。  
又 2月 楽しみにしています。
- 18 ていねいにわかりやすくお話頂きまして ありがとうございます。  
大変参考になりました。
- 19 私は山添村に住んでいますが、これまで災害が少ない事もあって防災の訓練に出役する人は大字の役員のみで全く行っておりませんでした。本日のお話のことは全く考えておらず正直他人事でしたが、持って帰りみんなに話したいと思っています。 ありがとうございます。
- 20 ・早い行動、日頃のそなえが必要 ・自分の身は自分で守る ・情報の確認も大切 という事がわかりよかった。 帰ったらすぐ キキクル を検索してみようと思った。  
質問8と同
- 21 知らない事があったので、勉強させていただきました。
- 22 情報を待っていてはいけないことがよくわかった。 避難は早目にする、迷っていてはいけない。 避難所が安全かどうか確かめておきたいと思います。  
本日帰宅後 持ち出し袋を確認して、必要な物を用意したいと思います。  
自分の自治会の防災士がどのように活動されているのか聞いてみたいと思います。  
質問9と同
- 23 今まで大変な災害がなかったですが、いつ何があるかと思いと、一人一人の用意が必要ですね。 重度の障害の息子がおりますので、避難所には行けません。大きな声を出しますし、夜は寝なくてお昼に寝ますので、皆様に夜 大きな声を出しますので、御迷惑をおかけしています。車の中での避難と思います。場所を考えておかなければいけませんね。  
質問10と同
- 24 マイ・タイムライン作成する事で風水害のことを考えることが出来て良かったです。 知的に障がいのある人の支援の体験があれば話して頂ければ良かったと思います。

- 25 災害リスクを知っていつ行動を起こすかを考える機会をいただき良かったです。私が住んでる地域は囲りが山にかこまれてキケン地域です。水の被害は心配ないですが、土砂災害が一番気になります。自宅も避難所もキケン地域なので、どこが一番安全か考えています。
- 26 日頃の備えとして、あたりまえの事が出来ていなかった。よくお話しがわかりました。ありがとうございました。  
子供の住む GH（グループホーム）の支援者と連携して名簿の作成（各個人の）や備蓄の用意をしておく。・保護者会として話し合い ・避難訓練の話し合う ・避難場所の確認をする
- 27 日頃から危機管理の大切さを改めて教えていただきました。人間の明日は誰もわからないし、常に自分自身の心がまえがとてめえされていることを改めて自覚・確認することができました。とても大切な言葉として「自分が無事でないと 助けられない」とのことばを皆さんに伝えていきたいと思います。  
質問 1 1 と同
- 28 ・分かりやすい話し方で良かったと思います。 ・非常袋の準備をまずしなければ。 ・奈良県は大災害が起こりにくいという思いがあったが、いつ来るのと言う思いになりました。  
質問 1 2 と同